

全身がんMRI検査



加東市民病院

のご案内

頸部～胸部～腹部～骨盤 DWI撮像

●全身がん検査

強力な磁場を利用するMRI装置で頸部から骨盤までのがんリスクを調べます。
がんなどを高信号として描出するDWI画像を撮像します。
検査時間は30分程度で、15秒程度の息止めを行いながら検査します。

検査費用：人間ドックオプション検査 33,000円（税込）
全身がん単独検査 38,500円（税込）

検査日程

受付

問診確認

MRI検査

会計

終了

※約1時間で終了

申込方法及び実施日

すべて予約制になっております。
医事課人間ドック係
Tel 0795-42-5511 まで
お申込みください。
実施日は月～金曜日（祝日は除く）
です。

結果について

検査終了後に専門の医師が画像診断を行い、
検査結果の通知書（報告書）と撮影画像
データ（CD）を後日郵送致します。
検査結果は通知書のみとなりますので、
当日に医師の結果説明はありません。

検査時間及び所要時間

人間ドックオプションの検査は午前、
単独検査は午後からとなります。
予約申込時に来院時間を案内します。
所要時間は約1時間で終了します。

検査時の注意点

ペースメーカー装着者は検査を受けることができません。
手術などにより身体に金属が入っている方はご相談ください。
検査中は大きな音がしますので、耳栓が必要な方は
事前にお申し出てください。
詳しくは裏面の「受診についての注意点」をご覧ください。



申込み・問い合わせ先



加東市民病院

〒673-1451 兵庫県加東市家原85番地
TEL: 0795-42-5511 FAX: 0795-42-4740
医事課人間ドック係

申込受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝・休日は除く)

URL: <https://www.city.kato.lg.jp/hospital/>
Mail: hosp-iji@city.kato.lg.jp



頸部・胸部・腹部・骨盤 DWI撮像

全身がん MRI検査

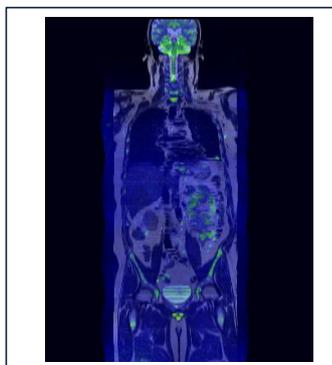
全身がん検査とは

悪性新生物（がん）は日本人の死因で一番多く、その割合は年々増加しています。発見が遅れるほど完治する確率が低くなるため、早期発見・早期治療がとても大切になります。以前のMRI装置では体の一部しか検査できませんでしたが、最新の装置を導入したことにより、ほぼ全身を一度に検査できるようになりました。

全身がん検査はMRI装置でDWI画像を撮像し、異常な細胞を描出することで、頸部から骨盤までのがんリスクを診断します。この検査は磁力によって撮像するため医療被ばくがなく、注射なども必要とせず痛みがない検査です。

※異常がなくてもすべてのがんのリスクが否定できるわけではありません。

肺や胃・大腸などの部位によっては、CT検査や内視鏡検査等の他の検査が有用な場合があります。



DWI撮像とは

MRI検査は、水素原子（プロトン）の状態を画像化します。がん細胞などは細胞密度が高く、プロトンの動きが制限されます。DWI撮像（拡散強調画像）は、動きが制限された細胞を高信号として可視化し、早い段階で異常を発見することが可能です。その場所を特定することで、各臓器のがんリスクを診断します。

また、DWI撮像は、脳梗塞における発症後数十分から数時間の超早期診断を可能とする撮影法となり、従来から医学的によく利用されています。全身がん検査は、その技術を応用して全身の細胞の異常を描出する検査となります。

受診についての注意点

- 次のような方は検査ができません。
 - 心臓ペースメーカーを装着されている方
 - 脳動脈瘤クリップの手術を受けている方
 - 人工内耳・人工中耳の方
 - 閉所恐怖症など狭いところが苦手な方
 - 妊娠中の方
 - 刺青をされている方
- 人工関節など体内に金属が埋め込まれている方は、検査に影響を及ぼす場合がありますので事前にご相談ください。
- MRI検査前に入れ歯、補聴器、眼鏡、ヘアピンなどの金属類は外していただきます。
- MRI検査前にはトイレに行ってくださいようお願いいたします。
- 飲食は通常通りしていただいてもかまいません。
- 撮影中は大きな音がします。
- 15秒程度の息止めを繰り返します。
- 検査時は放射線技師の指示に従ってください。



シーメンス社製1.5テスラ